

# 地域防災協力を始めたきっかけ

平成21年に中国・九州北部豪雨にて河川の氾濫が発生。近隣では床上浸水や土砂崩れが発生し、施設設立後初めてとなる大規模災害が発生。当施設は高台（河川から6 m程度）にある為、被害はなかった。そこで近隣住民より施設に避難ができないかとの相談があり、初めて避難者の受け入れを行い、そこから地域との防災協力が始まった。

施設近くの橋の様子



災害発生当時の市役所



(那珂川市役所・九州朝日放送より写真使用の承諾をいただいております。)